

Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2019～2020年度クラブ目標

『共に手をつなごう  
ロータリーのもとで』

会長 中目 公英  
幹事 兼子 英聡



ロータリーは  
世界をつなぐ

2019～2020年度国際ロータリーテーマ

## 第1615回例会

令和元年 1 月 16 日 (12:30～13:30)

### ○ソング

- 四つのテスト

### ○スマイルBOX

- 石川IRC 佐川保博様 (今日はIMのPRに参りました。第1回目の登録はいただきましたが、追加の参加も歓迎致します。)
- 石川IRC 中野義照様 (新年おめでとうございます。2月9日のIMには、多数のご出席をお願いします。また、後半も分区へのご協力よろしくをお願いします。)
- 一般財団法人比国育英会バギオ基金副会長 齊藤実様 (今日はバギオ基金の卓話に呼んでいただきありがとうございます御在居ます。)
- 中目公英会長 (中野義照県南分区ガバナー補佐、佐川保博IM実行委員長、そしてフィリピン育英会バギオ基金副会長の東京臨海ロータリークラブの齊藤実さん、白河西RCへようこそ。楽しんでいただければ幸いです。)
- 片倉義文会員 (令和2年、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。昨日(1月15日)七七回目の誕生日(喜寿)でした。お祝い届きませんでした。白河西ロータリークラブ新春初打ちゴルフ大会で優勝しました。同伴プレーヤーの宮本先生、前原さん、永野さん、お世話になりました。)
- 堀田一彦会員 (初打ちコンペでビリでした。でもパーを7個とったので、スマイルします。)
- 成井正之会員 (バギオ基金副会長齊藤実様、石川RC佐川様、ガバナー補佐中野様、ようこそ。十文字光伸様入会を歓迎致します。)
- 居川孝男会員 (齊藤実様卓話ありがとうございました。十文字さん一緒にRCを楽しみましょう。)
- 金田昇会員 (齊藤パストガバナー補佐、本日は卓話ありがとうございました。中野ガバナー補佐、佐川実行委員長、ようこそ。)
- 宮本多可夫会員 (本日は県南分区ガバナー補佐中野義照様、IM実行委員長佐川保博様、バギオ基金副会長齊藤実様、お客様十文字光伸様、ようこそおいで下さいました。)

### ▶第1615回例会出席状況 (R元年1月16日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	43名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	57名
Ⓒ ①の出席者数	24名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	9名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	33名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	52
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	63.46%

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間



中目公英会長

皆さん、こんにちは。1月の中旬、何かとお忙しい中今日も例会にご参加をいただきましてありがとうございます。それでは、今日は沢山のお客様がお越しでございますのでご紹介をさせていただきます。まず、2530地区県南分区、今年度のガバナー補佐を務めていただいております石川ロータリークラブの中野義照様です。後程、2530地区の最新情報をお伝えしていただくということでございますのでよろしくお願いいたします。また、同じ石川ロータリークラブからは2月9日にございます県南分区のIMの実行委員長をお務めの佐川保博さんです。佐川様のほうから後程IMのPRのほうで一言ご挨拶を頂戴いたします。そして、本日の卓話は国際奉仕関係で、東京臨海ロータリークラブの過去会長であられて、フィリピン育英会バギオ基金の副会長という重役もお務めになっておられます齊藤実様です。我がクラブにおきましては、国際奉仕について今のところ明確なものがございませんが、齊藤様のほうからいろいろとご教示アドバイスをいただければと思っております。今日の卓話をどうぞよろしくお願いをいたします。それから、もう間もなく我がクラブのメンバーになっていただける予定だというふうに話は承っておりますが、今日初めて我がクラブに来ていただきました「丸昌不動産」の専務であります十文字光伸さんです。是非、お仲間に加わっていただきたいと思っておりますので、ロータリーを楽しんでいただければと思います。さて、先週は私の職業奉仕上のお話を年頭の卓話とさせていただきますが、国際ロータリーでは1月は職業奉仕月間となっておりますので、その点につきまして少しお話をしなくちゃいけないと思ひまして、2~3分だけお時間を頂戴できればと思っております。ロータリー歴の長い皆さん方は、1月が職業奉仕月間だといまいちびんとこないかもしれません。それまでは10月が職業奉仕月間で、おそらく何年前か、その秋の実りの頃に関谷農園さんに職場訪問とか行った記憶があります。2014年、今は6年前からは1月が職業奉仕月間になったというわけがあります。ロータリーの定款の中にございます目的の中にはこのように書いてあります。「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにする。」このようにロータリーの目的で書いております。そのロータリーの目的を達成するため、つまり職業上の高い倫理観をずっと持ち続けるということ。それから、どんな仕事だって役立つ仕事は価値のあるものだというふうに思って仕事をすること。それから、職業上の知識やスキルを通じて社会に貢献をするということがまさに職業奉仕であると意識して職業を行うということでもあります。そして、商売上のいろいろなものはすべて今日皆さん方が先程共に歌いました4つのテストにある、「真実かどう

か、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか、」というこの4つの基準のもとに職業上のいろいろなことを執り行うことを通じて、ロータリーとしての職業奉仕に資することができるというわけでありませう。職業奉仕上のロータリーの標語、モットーというのがあります。なんだかわかる人。これも必ずちょっとした地区の行事に行くとき必ず皆さん職業奉仕上のロータリーのモットーは何ですかと必ず聞かれますから一つ覚えておいてください。「最もよく奉仕する者最も多く報いられる」これがロータリーのモットー、標語であります。もう一つは、皆さん方よく知っている「超我の奉仕」というやつですね。「最もよく奉仕する者最も多く報いられる。」これがロータリーの二大標語のうちの一つで職業奉仕上の表す一つの言葉になっておりますから、ロータリアンであれば必ず「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」、これだけは一つ忘れないでいただければと思っております、そのことをお話をし会長の時間に代えさせていただきます。今日も例会、みんなで楽しくやりましょう。よろしくお願いいたします。

### ■幹事報告

兼子聡幹事

- (公財)ロータリー米山記念奨学会：申告用領収書送付の件
- 国際ロータリー第2530地区：2020学年度米山記念奨学生の世話クラブお引き受けのご希望伺いについて・SNS勉強会のご案内・台風19号における地区への地域支援補助の要望について

### ■お客様の挨拶

- 2019-2020年度県南分区

ガバナー補佐

中野義照様(石川ロータリークラブ)



改めまして、新年おめでとうございます。今日は、石川ロータリークラブが主幹でやります2月9日に行うIMのPRに来たんですが、PRは石川ロータリーの今度のIMの実行委員長の佐川にお任せしまして、私は12月8日に行われましたガバナー補佐会議の報告をさせていただきます。まずは、昨年台風19号で地区がかなり被災されまして、その時に支援募金を募りましたところ、白河西クラブにおかれましては被災された会員のほうに募金いただきまして誠にありがとうございます。それで、その中で募金に関して報告をさせていただきますと、会員のほうから大体150万円位募金いただきまして、それで被災された会員、もう一つの地区の募金というのもありましたんですけど、大体前の会長幹事会の時は100人くらいだったんですけど、各クラブの事務所が通じない所がありまして、211人が被災されました。それで、12月中に被災された会員は地区のほうから少額ではあったんですけども1万円の現金を出したということもまず報告させていただきます。それと、この白河西の年次計画書にも書いてありますけども、人々が手を取り合うのを促そうということで、県南分区の会員ですけれども7月1日から比較しまし

て236名で1人だけ増えました。なんか今日はもう一人増えそうな感じですよ。ありがとうございます。それと、マイロータリーの話をしようかと思ってたんですけども、西クラブは86パーセントのマイロータリーの登録をされていますので、これは割愛させていただきます。他のクラブですとなかなか36パーセントとか20パーセントとか50パーセントのところもあるんですけど、もうかなりの方に登録させていただきましたので、誠にありがとうございます。それと、行動しようということで、ロータリー財団の活動資金を活用しようということで、ロータリー財団に皆さん寄付されているんですけども、3年後に二分の一が地区補助金として使えることをご存じだとは思いますが、県南分区関連では8クラブ中3クラブしか利用していないんですよ。それで、利用しているところが、白河ロータリークラブ、これは白河市立の中学校と西郷村立の中学3年生に新聞を配って社会のことも勉強していただくということで、18万7千円位を地区補助金で出てると思います。それと須賀川ぼたんクラブにおかれましては、須賀川市内の5つの保育所と児童福祉施設に須賀川ぼたんロータリー文庫というのを作りまして、毎年5万5千円位づつ図書を送っているそうです。あとは、我々の石川クラブのほうで各中学校、少子化で統合している中学校が多いんですけども、その5町村の1中学校づつで、今年で4回目なんですけど10万位の図書を送っておりますので、是非会員の多い西クラブさんでも、多分財団のほうの寄付も多いと思いますので、是非地域にも還元していただいてその補助金を有効に使っていただきたいなと思います。あとはロータリー賞のほうに全クラブで挑戦しようということで、マイロータリーに入っていちゃいますので、ロータリーセントラルのほうに入っていて登録していただきたいなと思います。あともう一つ最後にんですけども、復興フォーラムというのが3月21日、22日あります。今年、オリンピックの年でJビレッジから聖火が出発するというので、そのケーススタディ学習ということでそのJビレッジは東日本大震災の起こった近くですよ。そこから、そこを見学してあとは廃炉作業資料館という所に行きまして、あとはマローニー会長も行かれました浪江町の請戸小学校を見学して、夜は福島に戻りまして懇親会。次の日は、「パルセ飯坂」でフォーラムを行うということですので、是非皆さんもご参加していただきたいな。特に、会長幹事エレクトと青少年委員会の人と地区委員の人は是非出席してほしいということですので、よろしく願います。以上、お願いばかりですみませんですけどお話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

○IM実行委員長 佐川保博様(石川ロータリークラブ)



皆さん、こんにちは。石川ロータリークラブのIM実行委員長を仰せつかりました佐川でございます。今日はIMのPRにまいりました。ガバナー補佐が長く喋ったので、私は短くなってしまいますが簡単にお話したいと思います。IM、3部に分かれてい

まして、第一章新会員セミナー、第二章インターシティミーティング、そして第三章が懇親会となっております。新会員セミナーは、セミナー一部二部とありまして、一部がパストガバナー補佐であります東白川ロータリーの藤田さんに「ロータリーとは」ということで、ロータリーのオリエンテーションをテキストに新会員用のセミナーをおこなっていただきます。セミナー二部は、「クラブの定款・細則について」ということで、これにつきましてはクラブの定款・細則を担当されている方にも出席いただきたいということをご案内をしているんですけども、今のところ新会員の方が多いようございまして、是非こちらのクラブからもクラブの定款・細則に精通している方にも参加して、この7~8年間の改正につきましてクラブの改正が間に合ってるかどうか確認していただきたいと思います。インターシティミーティングにつきましては、グループディスカッションでテーマが「ロータリーは世界をつなぐ」というテーマがありますので、サブテーマとして「つなぐつながる会員増強 つなぐつながる新たな奉仕プロジェクト」ということで、各グループでディスカッションをしていただくということ。これは別にまとめるわけではありませんので、各クラブがやっている会員増強の活動、それから新たな奉仕プロジェクトを考えていらっしゃる、また実施し始めているものがありましたらご披露いただいて、それぞれ参考にさせていただくということ。最後に、グループの発表ということでまとめをしていただくような形になります。その後の懇親会につきましては、皆さん県南分区がそれぞれ意思疎通がとれるように懇親を深められるような形で準備しております。場所は、母畑温泉「八幡屋」ということで、3年前は1番、2年と去年は2番。そして、今年は3番でございますが、日本のベスト3の中にずっと続けて入っておりますので、是非それを楽しみにしておいでいただければと思います。一応、第一次の登録はいただきまして15名の方に登録いただいておりますが、いくらでもまだまだ受け付けられますので是非追加の登録をお願いいたします。わたくしのほうからのPRを終わらせていただきます。どうもありがとうございました。

## ■本日のプログラム

### 国際奉仕委員会担当例会

#### ○国際奉仕委員会

藤田龍文委員長



皆さん、こんにちは。本日、担当例会を任せていただきました国際奉仕委員会の委員長の藤田と申します。ちょうど、私たちの会報や回覧の資料でバキオ基金のバキオ通信で会員の皆さん、目にした

ことはあるかと思えます。昨年、シスターのほうの関係の委員をやらさせていただいて、わたしどもの姉妹ロータリークラブの深谷ノースロータリークラブさんですね。たまたま、バキオノースロータリークラブさんと姉妹クラブでいろいろな援助をやっているということで、青木会員と私とで実際このバキオの現地に深谷ノースの皆さんと行って、あちらの協力の活動というのをちょっと見せていた

だいたりしたものですから、先程から会長の挨拶にもあったように私共のクラブはこれだという決まった国際奉仕のルーティーンというのではないものですから、皆さんも是非今日副会長の齊藤さんをお招きしましてバギオ基金のいろいろなお話をさせていただけると思いますので、一つの指針の参考にもさせていただければと思います。それでは齊藤様、よろしくお願いたします。

○東京臨海ロータリークラブ

一般財団法人比国育英会バギオ基金総務担当副会長

齊藤実様



皆さん、改めましてこんにちは。只今、ご紹介いただきました一般財団法人比国育英会総務担当副会長の齊藤でございます。よろしくお願いたします。所属クラブは、東京の2580地区、東京臨海ロータリークラブです。例会場は、下町の墨田区の総武線の錦糸町の駅前にあります「東武ホテルレバント東京」で毎週水曜日例会をいたしていますので、近くにお越しの時には是非お立ち寄りください。もう、例会場から歩いて4~5分でスカイツリーに行けますので、是非ご案内しますのでよろしくお願いたします。自宅のほうはまたさらに下町の江戸川区のほうの下町なんですけど、川向こうには東京ディズニーランドが見えるようなそういうロケーションの所で、また事務所は今度は逆に渋谷の代々木公園の近くにありまして、昨年まではガバナー補佐をやったので、ほとんど事務所には月に一回か二回しか行かないんですけども、あまりロータリーを一生懸命やると仕事のほうが大変になりますのでほどほどでいいんじゃないかと思いたすんですけども、まあそんなことで錦糸町とそれから江戸川区と渋谷と、こう行ったり来たりしながらロータリーをエンジョイしております。今回、国際奉仕委員長の藤田さんよりバギオ基金の事務局のほうに連絡がありまして卓話をさせていただくことになりまして本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。

～～ビデオ上映～～

バギオ基金は東京の第2750地区と第2580地区と共同で1981年に創設され現在は34地区にクラブやロータリアンから支援を受けています。皆様のおかげで着々と実績を上げ、現在、バギオ基金はフィリピンの日系及び一般のフィリピン青少年にとって大切な奨学金です。

日本とスペイン植民地及び米国植民地だったフィリピンとは比較的安定した関係でしたが、1941~45年間の米軍と日本軍のフィリピンでの激戦でフィリピン人の死者は110万人にも達する悲劇となりました。日系人がバギオなどの山中に身を隠して悲惨な生活をし、日系の子ども達は学校へも通えず、成長しても仕事にも就けない状態でした。シスター海野さんがバギオへ赴任し日系人の惨めな日常生活を知り援助の手を差し伸べ、さらにフィリピン人の貧困者を支援する「農業共同組合」を創設しました。1979年にロータリアン一行がバギオを訪れ、シスター海野の博愛事業に感銘しRCに奨学金を委託したのがきっかけで、今日

の一般財団法人比国育英会バギオ基金が創設されました。

[基金事業の目的]

本会は、フィリピンにおける日系及び一般青少年のために、育英資金を提供しその勉学を援助、日本への留学を支援すると共に、併せて日比両国の親善友好を増進することを目的とする。

[基金事業の内容]

- 1、育英資金の原資を確保するために、本会設立の趣旨に賛同する後援者等の増強を図り、寄付金の募集に努める。
- 2、寄付金の保全及びその運用によって、育英資金の増大を図る。
- 3、育英事業と日本への留学を援助するためフィリピン側との連絡を密にし、その適切な実施に努める。
- 4、日比両国の親善友好を増進するため、必要な各種活動を行う。



第40回バギオ訪問交流の旅 (2019年2月)

▼白河西RC新春初打ちゴルフコンペ

1月13日(月) / 大日向カントリー倶楽部

- |          |             |           |
|----------|-------------|-----------|
| 優勝：片倉義文  | 第5位：金内貴弘(G) | 第9位：運天直人  |
| 準優勝：永野文雄 | 第6位：前原俊治    | 第10位：齋藤孝弘 |
| 第3位：富永章  | 第7位：宮本多可夫   | 第11位：堀田一彦 |
| 第4位：成井正之 | 第8位：酒巻昭夫(G) | (G…ゲスト)   |

